

事務事業評価シート2(一般事業)

1 基本情報

1 基本情報		事業番号		0350/500515/05/00		事業の種類		4	
年度	19	事務事業名	心豊かな体験活動推進事業		作成日	平成21年1月20日		重要度	4
予算事業名		心豊かな体験活動推進事業		担当部課名	学校教育課				
政策名		愛着と生きがいを育むまちづくり							
施策名		小・中学校教育			実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
根拠法規及び関連法規									
事業の目的	誰のために(具体的に)	小・中学校の児童・生徒							
	誰(何)を対象として	小・中学校の児童・生徒							
	意図(どのような状態にしたいのか)	児童・生徒の社会体験により社会的自立の高揚と健全育成を目的とする。							

2 事業の概要 Do

実施の概要		心肺蘇生法実践研修、トライやるウィーク事業による社会体験実施 地域人材				
活動実績	項目	単位	17年度実績	18年度実績	19年度実績	20年度計画
	トライやるウィーク	人	269	264	298	260

3 投入資源

3 投入資源		会計区分	一般会計			事業費単位:円			
インプット指標		17年度決算	18年度決算	前年比	19年度決算	前年比	20年度予算	前年比	備考
人員	課長以上職員	0.108	0.083	76.9	0.085	102.4	0.081	95.3	
	主幹以下職員	0.124	0.124	100.0	0.124	100.0	0.124	100.0	
	臨時職員			－		－		－	
支出内 訳	人件費	2,059,232	1,779,786	86.4	1,818,509	102.2	1,765,460	97.1	
	事業費	2,865,590	2,548,370	88.9	2,741,370	107.6	1,842,000	67.2	
	合計	4,924,822	4,328,156	87.9	4,559,879	105.4	3,607,460	79.1	
財源内 訳	国庫支出金			－		－		－	
	県支出金	1,800,000	1,600,000	88.9	1,800,000	112.5	900,000	50.0	
	市債			－		－		－	
	その他			－		－		－	
	一般財源	3,124,822	2,728,156	87.3	2,759,879	101.2	2,707,460	98.1	
	合計	4,924,822	4,328,156	87.9	4,559,879	105.4	3,607,460	79.1	

4 評価指標

【有効性】

指標名1		トライやるウィークアンケート結果(生徒)							
指標説明(式)		充実感を感じた者数÷生徒数(2年生)							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
%	目標	—	90	#####	90	100.0	90	100.0	
	実績	—	93.31	#####	88.81	95.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

指標名1		トライやるウィークアンケート結果(事業者)							
指標説明(式)		生徒に変化が見られたと感じた事業者数/事業者数							
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
%	実績	—	65.98	#####	59.79	90.6	65	108.7	
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	17年度	18年度	前年比	19年度	前年比	20年度(計画)	前年比	備考
	実績			—		—		—	

5 事業の評価(19年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	1次評価(係長)	2次評価(課長)
妥当性	目的の妥当性	地域社会の様々な社会体験を経ることにより、社会的自立を図る。	4	4
	市民ニーズ	保護者の多様なニーズの一環として適応している。		
有効性	成果目標(改善)達成度	生徒の社会体験としては十分に目標達成している。	4	3
	市民サービス	市民の協力の下に教育の一環として機能している。		
効率性	手段の最適性	1週間と限られた期間内に成果があった。	3	3
	手段の最適性	短期間であるため、安全面等考慮したものとしては、充分である。		

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果の向上	短期間に最大最高の効果が期待できる工夫が必要と思われる。

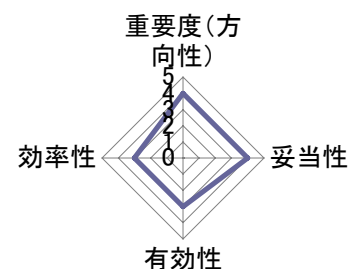
7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた20年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
有効性	成果の向上	縮小した事業費枠の中で安全面に留意し、地域住民・事業者と連携して実施する。
H19→H20予算反映額		△ 899,370

(2) 20年度の実施方針

縮小した事業費枠の中で安全面に留意し、地域住民・事業者と連携して実施する。



検討の有無	—
総合指標	20